



庁舎の電力を再生可能エネルギー100%に切り替えをした世田谷区の事例

**CO<sub>2</sub>実質排出ゼロ表明を必要に応じて検討していく**

吉高 裕佳子 議員  
(市民・女性の会)

**新幹線新駅の負担は大きい まちづくりに影響を及ぼす**

青木 綱次郎 議員  
(共産党)



芦原温泉駅周辺まちづくりプラン

**問** 北陸新幹線新駅が設置される福井県あわら市は駅舎建設と周辺整備で約68億円。敦賀市も新幹線駅周辺区画整理事業で90億円、富山県高岡市は新駅周辺整備に100億円の財政負担。また新幹線駅はホームが312m、幅は最大40mで現JR松井山手駅の倍の大きさ。巨額の財政負担が生じ、松井山手のまちづくりに重大な影響を与える。

**市長** JR松井山手駅と決定したわけではない。環境影響評価の意見で、できるとすれば、まちづくりに影響を及ぼすと述べた。府南部地域の発展に資する可能性を秘めており、府と連携して進める。

**理事** 具体的な場所が定まっておらず、こういう整備になるか不明。先行自治体である

程度の財政支出がされていることを踏まえ、本市の将来の財政状況を見据え、必要な整備など検討していく。

**問** 中学校給食基本計画案は、共同調理方式の学校給食設備建設予定地を中部住民センター西隣の市有地としたが、同所は3〜5mの浸水想定区域とされている。教育委員会での議論の内容は。

**教育部長** 候補地の選定経過や浸水想定区域であることについて議論された。国や府による河川改修事業などされており治水対策は十分と認識している。

**問** 国の防災面の財政支援措置を活用して小・中学校体育館へクーラー設置を。

**教育部長** 学校長寿命化を優先し、可能な方法を検討。

**問** 府として2050年までにCO<sub>2</sub>排出実質ゼロを目標とする表明をしている。市としてもすべき。

**経済環境部長** 状況及び必要に応じて、検討していきたい。

**問** 市の事務事業で電気が最もCO<sub>2</sub>を排出している。市独自の環境配慮基準を設ける等で電力調達を行い、再生可能エネルギーで賄うことで相当削減できるのでは。

**総務部長** 現在大手2社しか電力的には契約できない。環境的な部分は変わらないため、最終的には金額の部分になっている。

**問** 地球温暖化対策協議会を立ち上げ、市民・行政・事業者が一体となり継続的に取り組むべきと考えるが。

**経済環境部長** 地球温暖化

実行計画推進委員会は年1〜2回開催している。今後は市民の方々と協働しながら事業者も組み入れ、啓発を図りながら取り組んでいきたい。

**問** スクールサポートスタッフについての進捗状況は。

**教育部長** 令和2年7月より順次各校へ配置することにより、日々の消費作業などの業務はもとより、従来からの多忙な業務の軽減につなげ、児童・生徒への指導に専念できる環境づくりに努めている。

**問** 教員の1年単位の變形労働時間制が導入されれば、労働時間が7時間45分から最大10時間勤務が可能となるため、極めて慎重に検討する必要があると考えるが。

**教育部長** 現段階では導入は考えていない。



授業の様子 (桃園小学校)

**感染症対策と学びの環境を 答 少人数学級・教育は不可欠**

増富 理津子 議員  
(共産党)

**美泥排水路完成後の計画は 答 地区内排水路整備を進める**

岡嶋 一晃 議員  
(自民・新会)



草内美泥排水路

**問** コロナ禍での自然災害に対し、指定避難所である学校体育館の収容人数がオーバーしたときの対応は。

**危機管理監** 使用可能な教室や学校施設のほか、学校以外の施設、例えば幼稚園や協定先の同志社大学などに拡大を考えている。災害時協力事業所には避難場所として登録していただいている所もある。

**問** 草内美泥排水路が令和4年度に完成するが、集落内の冠水対策ができていない。排水路完成後の計画を問う。

**建設部長** 完成後は、引き続き草内地区内の内水を東西に排水するため、美泥排水路への排水路整備に取組む。

**問** 市道草内三山木線(旧農免道路)は、直線で見通しも良く速度違反車両が多い。

交通量も増え、警察も取り締まっているが市の対策は。

**建設部長** ドライバーへの注意喚起を目的とした路面表示の設置等による速度抑制対策を、設置場所や時期を含め警察や地元と協議し検討する。

**問** 市長が施政方針の中で約束された都市計画道路大住草内線の進捗状況を問う。

**市長** 手原川や天津神川の天井川や近鉄の立体交差など技術的課題の検証を行い、道路予備設計を進めている。

**問** 再生資源ごみの集団回収の持ち去りに対し、条例制定や罰則規定など抜本的な対策が必要だと考えるが。

**経済環境部長** 現在、違反者に対する停止命令や罰則規定などの条例による規制強化の準備を進めている。

**問** 子ども達一人ひとりと丁寧に接することができる授業環境確立のためにも、先生を増やして少人数学級拡充を進めるべきだと考える。市長、教育長の考えを問う。

**教育指導監** 新型コロナウイルス感染症のことも含め、今後新しい時代に向けた教育に対応していくためには、少人数学級、少人数教育の充実は不可欠であると考えている。

**問** スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーや清掃・消毒・オンライン整備などのための支援員を全ての学校配置実現へ教育委員会の方針について問う。

**教育指導監** 未配置校は現在3校。今後、全ての学校に配置。

**問** サービスが同じでも、

利用料の負担が上がる。介護報酬の上乗せを認める特別措置による利用料加算について市での実態を問う。

**健康福祉部長** 市内事業所からも本件に係る問合せがあるが、令和2年6月から開始されて請求自体もこれから出てくる。実際にこの算定の取扱いをされている事業所がどの程度あるのかも現段階では把握できない。

**問** 一般の避難所生活において何らかの特別な配慮を必要とする「災害時要配慮者」に必要に応じて開設される二次的避難所である福祉避難所の状況と今後の計画は。

**健康福祉部長** 市内で7カ所の福祉避難所の設置が可能今後も条件的に適切な協力を頂ける施設に働きかける。